

令和4年度政務活動報告

氏名 桑名龍吾

令和4年度もコロナ禍がつづき、感染防止対策と経済対策の両立が求められた。特に医療体制の維持確保、クラスター対策、経済面ではコロナで影響を受けた県民や業界の支援策など、県民の声を聞き県政にその声を届けてきた。併せて、物価高騰で県民の暮らしや多くの産業が影響を受けた。その支援策の調査研究も行ってきた。一方、コロナ後を見据えたデジタル化・グリーン化・グローバル化といった濱田県政の重点政策の実現に向けた調査研究も行ってきた。さて、本県の人口も67万人を割った。人口問題は、多くの様々な問題の結果であり、その問題の一つ一つを解決していかなければならない。人口ダムの役割が大きい高知市の課題や中山間地域の実情などの調査研究も行ってきた。

主な調査項目

- コロナ対策について
- 物価高騰対策について
- 人口問題について
- 一次産業の活性化について
- 観光振興について
- スポーツ振興について
- その他県政課題について

県政報告会報

- 令和4年度6月定例会、2月定例会の本会議質問要旨を記載した県政報告会報をそれぞれ作成し配布をした。